

【授業のねらい】

- その場での質問にその場で英語で答えるという力を伸ばし、評価し合う授業を目指す

【ICT活用法】

使用機材: 教員用PC、生徒用PC

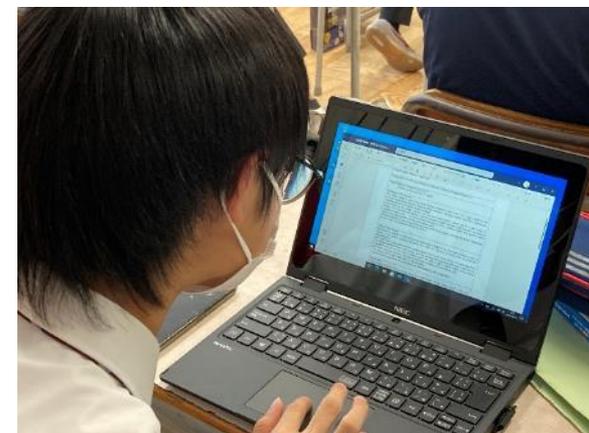
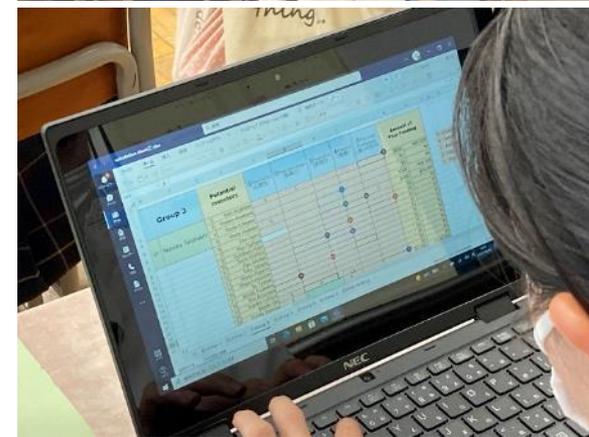
使用アプリ: Flipgrid、Padlet、Teams、Excel、Word

【実施手順】

- ① 各班から選出された代表生徒が、クラス全員の前でFlipgrid・プロジェクターを使用して発表動画を投影
- ② 発表動画を参照した後、質疑応答を英語で実施
→ALTの教員や、生徒からの質問に、その場で英語で応答
- ③ 生徒は、代表生徒が作成したファイルを、Teamsタブから参照したい時に確認
- ④ 予めPadletのリンクも共有されているため、生徒は、代表生徒が作成した投稿を参照したい時に参照ができ、情報の確認が可能

【効果】

1. 発表はすでにFlipgridで管理されているため、何度も見返すことが可能です。
2. 授業内では、即興で行われる質疑応答に集中することができました。



【授業のねらい】

- 座席に関係なくランダムにペアを作り、リモートで英会話できる環境を構築

【ICT活用法】

使用機材：教員用PC、プロジェクター、生徒用PC、スマートフォン

使用アプリ：Teams、Zoom

【実施手順】

- ① 保管庫を教室の廊下に設置
- ② 生徒は、保管庫に生徒用PCを取りに行く
- ③ 生徒用PCの電源の付け方、ログインの仕方を講義
- ④ 教員は、Zoom会議のURLをTeamsに投稿
- ⑤ 生徒は、スマートフォンからURLをクリックして会議に参加
- ⑥ Zoomのブレイクアウトルーム機能を利用して、チームを自動割り振り
- ⑦ 生徒はカメラON、マイクONで会議に参加
- ⑧ 生徒用PCの電源の落とし方を講義

【効果】

1. 感染症対策として、近くで生徒同士がスピーキングを行わなくても良い環境を構築できました。
2. いつも席の隣通しでペアになっていましたが、Zoomのブレイクアウトルーム機能に含まれる自動割り当てを利用して、ランダムなペアを作ることができました。



◆【保健体育】生徒用端末を利用して共同作成(PowerPointの班制作)

【授業のねらい】

- オンラインで共同して作業を行うことができる
- インターネットで検索する力を養う
- PowerPoint作成力と表現力を養う
- 協働性を養う

【ICT活用法】

使用機材：生徒用端末

使用アプリ：Chrome. Edge. PowerPoint. OneDrive

【実施手順】

- ① 班長がPowerPointを作成し、班員のアドレス・氏名を利用して共有
- ② 班単位で協力して調べながら作成
- ③ 作成した物を班長がアドレスを使い、共有し教員に提出後発表予定

【効果】

1. 調べたいことのキーワードを考える力を学ぶことができます。
2. クラウド上で資料を共有し、共同で操作することを学ぶことができます。
3. PowerPointの操作と発表（相互評価）を学ぶことができます。

PowerPointを利用して調べたことをまとめる力がつき、さらに共同して作業を行うことができる授業となりました。

